



❖ 10月1日より、消費税増税と軽減税率が導入されます ❖

2019年10月1日より、消費税が8%から10%へ引上げられ、同時に軽減税率も導入されます。

軽減税率は初めての導入ということもあり、経理担当者などは日常の処理業務の負担が増えることが予想されます。1枚の請求書や領収書の中に8%と10%の取引が混在することになり、どの取引がどの税率かなど確認作業の手間が増えます。

また、請求書も2023年9月30日までの4年間は区分記載請求書等保存方式が導入され、これまでの記載内容に加えて、8%の軽減税率対象物品を明記すること、10%と8%のそれぞれの税額ごとに区分した税込価格と合計表示が必要になります。

2023年10月1日からは、適格請求書等保存方式(インボイス方式)に移行し、適格請求書発行事業者としての登録や、請求書には登録番号の記載などが必要となります。

複雑化する経理業務ですが、税区分の確認も含めて毎月の業務をしっかりと行うようにしましょう。

※ 今月の豆知識 ※

～ 電卓の便利な機能 ～

電卓で普段使っていないキーってありますか？

加減乗除の計算だけでなく、知っていると便利な機能があります。効率よく計算ができる機能についてご紹介します！

M+

【M+】 入力数値や計算結果をメモリーに加算します
【M-】 入力数値や計算結果をメモリーから減算します
【MRC】 1度押すとメモリー内容呼び出し、もう一度押すとクリア (0) にします

(メモリープラス)

M-

■ 使用例 ■
 $(2+3) + (3-9) - (4 \times 8) + (6 \div 2) = -30$
を電卓で計算する場合は、

(メモリーマイナス)

MRC

[2][+][3][M+][3][-][9][M+][4][×][8]
[M-][6][÷][2][M+][MRC]

(メモリーリコール/
メモリークリア)

となります。

→

最も右側に表示されている数字を一つ消します
続けて押すと、押した数だけ数字が消されていきます

+/-

表示されている数値の「+」と「-」を入れ替えます



※ お土産は ♪ ※

～ 『ティサーージュ ミルフィーユ』 ～

片松社長より、東京出張のお土産で『ティサーージュ ミルフィーユ』を頂きました！

キューブ型でキラキラしたカラフルな個包装で包まれた、ひとくちサイズのサクサクしたミルフィーユです。

『バニラ』『ストロベリー』『キャラメル』『アールグレイ』『ヘーゼルナッツ』の5種類のフレーバーの詰め合わせで、どれもチョコレートがコーティングされているので冷やして食べると最高に美味しかったです(^^♪
パイ菓子専門店なので、パイ生地へのこだわりがあってバターだけを使って焼き上げているそうです。1個から販売しているそうなので、機会があればぜひ(^^)/





赤松事務機株式会社
代表取締役 片松 保佳

『社長のつぶやき』

VOL.22

9月になりました。まだまだ暑いですね(^^;) 夏というか、真夏をまだ引きずっているような暑さです。また、台風の発生や上陸・局地的な大雨など自然災害も多くなってきました。「もしも」に備えて色々な準備をしておきたいものです。電気・ガス・水道などのインフラがストップしたり、建屋が浸水した際はどうすればいいのか？具体的に考えておくことをオススメいたします。

さて、先月8月の出張報告ですが

8/1 IPA（独立行政法人 情報処理推進機構）様主催 セキュリティプレゼンターカンファレンス @大阪

IPA様に登録しているセキュリティプレゼンター向けに開催された講習会です。主に①プレゼンターアップデート（中小企業様様に向けた主な活動や新作コンテンツの紹介）②スキルアップトレーニング（中小企業様様に向けた情報セキュリティ対策支援の進め方や試験を活用したスキルアップの案内）の2本立てで構成されていました。特に②では参加者5-6人で1グループを作り、具体的な対応策をグループ討議したのちに発表するパートがありました。お互い初対面の参加者ばかりで最初は緊張しましたが、皆さん日頃から中小企業様様に対して情報セキュリティ対策の支援を行っている方ばかりですので、一つのお題に対して様々な解決方法や現場で経験した体験談などをお話しされ、聞いているだけでも非常に参考になりました。また、最近数多く普及してきました「クラウドサービス」を安全に利用するためにチェックすべきことも学習しました。実り多き講習会でした。

本通信冒頭でも記載しておりますが、10月から消費税率が変更されます。皆様、準備はできておりますでしょうか？特に軽減税率に関してはなかなか判断できない状況がありますので、お早めに監督官庁（国税庁）などのホームページで確認していただければと思います。中間決算の時期でもあり何かとお忙しい時期だと思いますが、「備えあれば憂いなし」ですので、諸々の準備をお願いいたします。

IT用語

知っておいて損はしない！かも・・・

■ ユニバーサルサービス料 ■

「ユニバーサルサービス料」とは加入電話・公衆電話（第1種）・緊急通報サービスを維持するための費用の一部を、加入者に負担してもらうというものです。

全国どの世帯でも公平で安定的に利用できるよう、ユニバーサルサービスの提供を確保するために必要な費用を電話会社各社で応分に出し合う「ユニバーサルサービス基金制度」が2007年1月よりスタートしました。

多くの事業者は加入者に「ユニバーサルサービス料」の負担をお願いしており、負担金全額をユニバーサルサービス支援機関に支払います。

毎月の料金明細で記載されている「ユニバーサルサービス料」がそれになります。

ユニバーサルサービス料は、半年に1回料金の見直しが行われ、単価改定に伴い、2019年7月ご利用分から1番号あたり月額2円から3円に改定されています。



弊社では、情報セキュリティ対策商品、UTM(統合脅威管理)等の取扱いをしております！
HPでも紹介しておりますのでぜひご覧いただければと思います!!!
対策は早目にしましょう！